

令和7年 第1回 定例教育委員会 議事録

1 開催日時 令和7年1月29日（水）午後3時50分～

2 開催場所 豊見城市役所 4階 第1会議室

3 出席者

[委 員]

教 育 長 教育委員4名

[事務局]

教育部長 教育総務課長 学校教育課長 学校施設課長 文化課長 生涯学習
振興課長 学校教育課参事

4 欠席者 0人

5 傍聴人 0人

6 教育長の報告の要旨 別添教育長業務報告

7 議題及び議事の概要 次のとおり

8 議決事項

臨時代理について（専決処分の報告について）

令和6年度（令和7年度進学予定者）豊見城市育英会給付奨学金の
給与審査について

9 教育長又は会議において必要と認める事項

◎ 会議の要旨

教育長	これより、令和7年第1回定例教育委員会を開催します。 それでは、日程第1の会議録署名委員の指名であります。本日の会議録署名委員に備瀬委員を指名します。よろしくお願いいたします。 続いて、日程第2の会期日程ですが、1日としてよろしいでしょうか。
	(「はい」と呼ぶ者あり)
教育長	それでは、会期日程は1日とします。 次に、本日の議題ですが、お手元に配付しております議事日程に沿って進めてまいります。 続きまして、日程第3の議題に入ります。教育長の業務報告を行います。 令和6年12月24日火曜日、生涯学習フェスティバル実行委員会に出席いたしました。 令和7年1月6日月曜日、豊見城中学校より第37回女子県中学校駅伝大会優勝の報告を受けました。 1月8日水曜日、定例校長会に出席しました。 1月9日木曜日、第40回南部振興会表彰式・祝賀会並びに令和7年南部地区関係団体合同新年懇親会に出席しました。 1月10日金曜日、沖縄県市町村教育委員会連合会第3回理事会に出席いたしました。 1月11日土曜日、嘉手納基地内のハイスクールにて、豊見城市内中学校とのバスケ交流に参加いたしました。 1月12日日曜日、市内中学校区はたちの集いに参加いたしました。 1月15日水曜日、水戸ホーリーホックサッカーキャンプ歓迎セレモニーに参加しております。 同日、南部広域行政組合総合教育会議、教育委員会定例会に出席いたしました。 1月18日土曜日、第50回新春健康マラソン・ウォーキング大会に参加いたしました。 1月22日水曜日、市町村教育委員会教育長・教育委員研修会に出席いたしました。 1月23日木曜日、とみぐすく産葉野菜を使った学校給食会に参加いたしました。 1月24日金曜日、第2回沖縄県都市教育長協議会に出席いたしました。

	1月27日月曜日、第3回島尻市町村教育長会役員会、定例会、第2回市町村教育長研修会に出席いたしました。 以上が、業務内容となっております。 続いて、日程第4の承認第1号 臨時代理について（専決処分の報告について）であります。事務局、説明をお願いいたします。
学校施設課長	学校施設課長、石川です。承認第1号 臨時代理について説明いたします。 提案理由としましては、当該事案については、豊見城市教育委員会の権限に属する事務の一部委任等に関する規則第2条第1項第3号の規定において教育委員会の議決事項とされているところであるが、緊急を要し、教育委員会に付議する暇がないとみとめられるため、同規則第4条の規定により別紙のとおり臨時代理を行ったもので、それを教育委員会に報告し、その承認を求めるものであります。 ページをめくっていただいて、臨時代理書です。豊崎中学校グラウンド整備工事において、数量等の変更が生じ変更契約の締結を執行する専決処分を行ったため、次の教育委員会に報告を行う必要があるが、教育委員会の会議については、令和7年第1回市議会臨時会後の招集となることから、緊急を要し、教育委員会に付議する暇がないため、臨時に代理を行ったものでございます。 次のページが市議会臨時会に提案した専決処分の報告になっております。 さらにめくっていただいて、専決処分書で内容を説明したいと思います。本件は、令和6年第2回豊見城市議会（定例会）にて議決をされました豊崎中学校グラウンド整備工事に関する工事請負契約の締結についての一部を変更することとなったため、専決処分となっております。変更の内容としましては、議決時の契約金額が3億8,010万5,000円、変更金額が166万5,400円の増額となっており、変更後の金額が3億8,177万400円でございます。 次のページが工事の位置図となっておりまして、さらにもう1枚めくっていただいて、工事の変更理由書で変更内容を説明したいと思います。変更の主な理由としまして、ちょっと見慣れない土工、塗装工とか書いてあるのですが、変更の主な理由としましては、グラウンドの整地に係る残土処分等の精算に伴う増額や、芝生等について現場状況に合わせた変更に伴う減額、管理面を考慮して防草コンクリートという雑草が生えないようにコンクリートを舗装するなどの追加、元々グラウンドのほうに既設プレハブ事務所があったところの解体・撤去に伴う数量の精算に

	伴う減額等となっており、増額・減額あったものを合計すると166万5,400円の増額変更として現場を収めましたということになっております。 説明は以上となります。
教育長	ありがとうございます。事務局の説明がございましたが、この内容についてご質問がありましたら委員の皆さん、挙手をお願いいたします。 ご質問がないようですので、終了としてよろしいでしょうか。
	(「はい」と呼ぶ者あり)
教育長	承認第1号 臨時代理について(専決処分の報告について)は、提案どおり承認ということでよろしいでしょうか。
	(「はい」と呼ぶ者あり)
教育長	ありがとうございます。 それでは、その他連絡事項の説明を事務局からお願いいたします。
	(その他報告 反訳なし)
教育長	続いて、日程第5の議案第1号 令和6年度(令和7年度進学予定者)豊見城市育英会給付奨学金の給与審査についてですが、審議の前に、この審議には個人情報が含まれておりますので、個人情報保護のため非公開とさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。
	(「はい」と呼ぶ者あり)
教育長	提案どおり非公開ということで進めます。
	(日程第5 非公開のため反訳なし)
教育長	議案第1号 令和6年度(令和7年度進学予定者)豊見城市育英会給付奨学金の給与審査については、提案どおり決定をしたいと思いますですが、いかがでしょうか。
	(「異議なし」と呼ぶ者あり)
教育長	それでは、提案どおり決定ということで進めます。よろしくをお願いいたします。
教育総務課長	ありがとうございます。議案の説明のほうは以上になりまして、事務局から次の定例教育委員会の日程の通知をしたいと思います。 次回の定例教育委員会につきましては、令和7年2月17日月曜日1時半から開催を予定しております。また、ご案内通知を出したいと思いますので、ご出席のほうをよろしくお願いいたします。 第3月曜日です。議会が次の週から始まるということで、一週早く設定させていただいているので、ご都合のほう調整していただければと思います。

教育部長	現在、育英会の事業というのは、一般会計とは別に特別会計という財布を分けて運営しております。今回教育委員会といたしましては、特別会計の独立会計ということになっていたのですが、特別会計を閉じて一般会計に移して取り組むということで考えております。現時点では奨学金事業をどのようにしていくかということについては、今検討しているところです。ただ、ニードが徐々に下がってきていて、一方では、議会のほうからはもっと拡充ができないかとか、給付が増やせないかとか、もっと生活保護だけではなくて困窮世帯とかにいけないのかという話が出ています。ただ、財源の問題がどうしてもあって、特別会計である限りにおいては、独立会計、寄附金が増えるとか、基金が安定的に増えることがない限り無理ですので、とりあえず特別会計は閉じさせていただくということで、今手続を進めさせていただいております。今後の育英会事業の在り方については、まず特別会計を閉じた後、拡充も含めて検討して、方向性、ほかの事業との優先されてきたこととか、施策展開について、引き続き検討を進めていきたいと思っています。また来月、次回の教育委員会でこの話が出てくるかと思いますが、そういう動きになっているということでご理解をいただけたらというふうに思っています。
宮城委員	例えば、今現在はいろいろな寄附金をもとに成り立っているということですか。
教育部長	おっしゃるとおりです。
宮城委員	これは育英資金にしてくださいという名目での寄附を受けているということですね。一般会計となった場合は、そういう名目での寄附がもしあった場合。
教育部長	すみません、説明が足りませんでした。今、育英会基金という、要するに財布というか、口座があるんですね。これのために使うお金が別途口座があって、そこにお金が入っている。そこから引き出して、特別会計に入れて、基金と言うんですが、基金から取り出して、特別会計の会計から繰り入れをして支払う。余れば基金に繰り入れるということで、そういう運営をしています。特別会計から出すところが基金、口座からどこに入れるかというのが、特別会計ではなくて一般会計に変わるだけですので、基本的に今まで寄附されている内容については、その趣旨を踏まえた形で広く人材育成と言っていますので、育英会にかかわらず、ここら辺のところの議論はもうちょっと広く議論するのか。実際、入学準備金についても、本来の育英会事業かと言われると、実はそうではな

	いので、もう既に、若干そこは越えてしまっている。ニードが変わってきたので、それに合わせる形で変えています。今回特別会計から一般会計に変えて、基金は残したままです。これを使っていく中で、逆にいうと足りなければほかの基金から払う。こども基金とか、もしかしたら一般財源からとかということが、少し可能性は広がると思います。ただ、そこまで入れてやれる財力があるかどうか。ほかの施策とのバランスの議論とかあると思いますが、このままではもう発展がないので、そういう方向性で検討させていただくと。
教育長	ほかになれば、以上をもちまして、第1回定例教育委員会の日程を終了いたします。長丁場、お疲れさまでした。

(署名欄)

教育長

赤 顔 美 奈 子

教育委員

備 瀬 洋 一